

新助役・新収入役 就任のごあいさつ

このたび、
四月一日付け
をもちまして
都留市助役に
就任いたしま
した。



都留市助役 志村 光章

都留市は豊かな水、美しい自然に恵
まれているとともに、城下町として栄
えた歴史をもつまちと伺っておりま
す。その自然、歴史、文化に触れまし
てもまた、都留文科大学を有する学園
都市ということを考えましても、こう
した風土の中で行政に携われること
を、うれしく思っております。

今、社会・経済が大きく動いている
中で、全国各地で地域の個性や独創性
を生かした地域づくりへの取り組みが
展開されておりますが、都留市におか
れましては、新市長のもと「市民一人
ひとりが主役のまちづくり」を基本理
念に、来るべき新時代に即応した市民
参加型、市民提案型社会の創造に取り
組まれているところであります。

微力ではありますが、市長の補佐役
として、また都留市の豊かな自然と歴
史・文化を愛する一市民として、まち
づくり推進のため職務に誠心誠意努力
してまいります。

なにとぞよろしくご指導ご鞭撻を賜
りますようお願い申し上げます。



都留市収入役 日向 丈夫

三枝収入役
の後任として
選任をいただ
き、四月一日
就任いたしま
した。



もとよりその器ではございません
が、誠心誠意努力してまいれる所存で
あります。

今、わが国の社会経済は、景気の長
期にわたる停滞の中で、かつて経験し
たことのないきびしい局面を迎えてお
り、国民に大きな不安を投げかけてお
ります。

地方行財政も例外ではなく、深刻な
財政状況下にあり、その健全化は最も
重要な課題となっております。

このような状況を踏まえ、都留市は、
新たに市政を担当する小林市長を中心
に、市民一人ひとりが生きがいを持っ
て、このまちに住んでよかったと実感
でき、住むことに誇りを持てる個性豊
かなまちづくりに邁進しております。

市の台所を預かる責任者として、市
政の目標達成のための行財政運営に真
剣に取り組み、職務に専心する決意で
あります。

よろしくご指導ご支援を賜りますよ
うお願い申し上げます。

- | | | | | | | | |
|--|--|---|--|---|---|--|--|
| 消防士長・秋山出張所副主査
小笠原春雄 | 学校教育課主任
東桂中学校主任業務員
白須代志子 | 土地開発公社の職員
局長
(併)次長
園田 一雄
小俣由起夫 | 河合 恵子(市立病院看護婦)
小松 恵(市立病院看護婦)
森 謙治(市立病院看護婦)
幡野 均(市立病院看護婦)
佐藤千恵子(市立病院看護婦)
坂本まゆみ(市立病院看護婦)
志村美千代(市立病院看護婦)
佐藤 由香(臨床工学技士)
天野 靖子(介護福祉士)
寺田 貴俊(介護福祉士)
志保沢 哲(消防副士長・消防署)
坂田 充(消防士・消防署)
雨宮 静樹(社会教育課学芸員)
上杉 国博
(中央学校給食センター技能員)
退職者
後藤 敬(総括参事)
武藤 利秀(技監・水道技術管理者)
高部 知(消防本部次長) | 日向 丈夫(病院事務長)
小俣 満(副主幹)
後藤 三郎(副主幹)
降矢 和男(主任技能員)
廣嶋 敬子(事務吏員)
仁平 芳人(医師)
遠山しのぶ(看護婦)
望月 和美(看護婦)
小林 智典(介護福祉士)
近藤 友江(介護人)
有村 祐輔(大学教授)
古家 久子(大学教授)
中野 猛(大学教授)
松本 四郎(大学教授)
小倉 貞男(大学教授)
田中 純一(大学教授)
木村 雅俊(大学教務職員)
藤本 望(大学教務職員) | | | |
| 消防副士長・消防署
消防副士長・消防署
消防士長・消防署
(派遣)山梨県防災航空隊 | 選挙・公平委員会事務局の職員
参事・書記長
書記・主任
監査・固定資産評価審査委員会の職員
事務局長
(併)書記・主任 | 三澤 知貴(税務課事務吏員)
都倉 孝子(市民課事務吏員)
亀田 浩行(農林課事務吏員)
田代 崇(大学教務課学芸員)
佐藤 洋(商工観光課学芸員)
小俣 昌寛(建設課事務吏員)
佐藤 晴美(保健環境課保健婦)
渡辺 雄(地籍調査課事務員)
高橋 幸雄(大学教授)
千葉 立也(大学教授)
西本 勝美(大学助教授)
佐藤 明浩(大学助教授)
高岡 裕之(大学助教授)
荒井 涉(市立病院医師) | 清水 建一 | 教育委員会の事務局の職員
社会教育課参事
市立図書館長
学校教育課長補佐
(兼)総務係長
社会教育課社会体育主査係長
社会教育課市立図書館主査
阿部 正義 | 武井 市朗
小俣 光也
長田 国明
水道企業職員
水道課業務主査係長
水道課簡易水道主査係長
水道課工務主査係長
水道課主任
水道課技能長 | 杉本 清
長田 弘美
新田 雅弘
重森 雅貴
志村 美治 | 亀田 剛
矢島 幸長
矢島 亘
滝本 康男
矢島 亘
荒井 涉 |